

里山広葉樹プラットフォーム設立に向けた令和8年度の活動予定

プラットフォーム設立 (令和9年春頃)

全国シンポジウムの開催 (R8年2月)

- 第一線で活躍されている有識者からの事例紹介とパネルディスカッションにより、里山広葉樹の利活用と再生について関係者の気運醸成
- 林野庁広葉樹チームからプラットフォーム設立の構想を発表

参加者の募集 (R8年12月頃～)

事業者・自治体などの関係者にし、プラットフォームへの参加周知を行うとともに、里山広葉樹利活用への機運醸成を図るため一般企業や消費者にも働きかけ

プラットフォームの具体化 (発起人会の下、3つのWGで検討)

取り組むべき内容について、さらなる現地調査、関係者ヒアリング等を通じて、どのような情報の共有が必要か、どのような人材が必要か、情報発信の手段の検討など、具体化に向けた取組を加速

里山広葉樹プラットフォーム設立準備 (R8年5月末～)

発起人会において里山広葉樹プラットフォームに向けたコンセプトと実施体制を検討

設立を目指して
活動中!



発起人会の開催準備

設立の核になっていただく事業者の方々へ発起人の呼びかけを行っています

<発起人として想定している分野>

川下：家具、内装材、薪炭、おが粉、チップ など

川中：原木市場、製材工場 など

川上：素材生産事業体 など

里山広葉樹プラットフォームの参画者イメージ

✓ 森林で働く人

森林組合、林業経営者、
素材生産事業者 等

✓ 木材を利用する人

製材業、建築・内装材・家具・
フローリング・楽器・伝統工芸
製造業、きのこ生産者・種菌
メーカー、薪炭製造業 等

✓ プラットフォームの 趣旨に賛同する人

生物多様性保全への貢献等
に関心のある民間企業・消
費者団体 等

✓ 官・学で里山広葉樹の 利活用・再生に取り組む人

国、都道府県、市町村、研究者 等



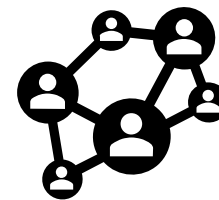
消費者・需要者への波及

エシカル消費、サーキュラーエコノミーを含めたニーズに対する価値
の創造・提供

里山広葉樹プラットフォームの取組イメージ

需給情報の共有とサプライチェーン構築に取り組みます

- ✓ 需要側の情報（樹種、製品に必要な規格・品質等）と、供給側の情報（伐採予定時期、樹種別の資源量等）を取りまとめ、これらの情報を相互に共有します。
- ✓ ビジネスマッチングの機会を提供します。



人材育成、環境貢献等の評価手法の検討に取り組みます

- ✓ 需要を踏まえた丸太の採材や、製材時の乾燥や加工技術など、技術の継承・人材の育成に取り組みます。
- ✓ 管理、利用による環境貢献等の評価手法の検討を行い、その手法を対外的に発信できるようにします。



里山広葉樹利活用の重要性を全国発信します

- ✓ SNS等により、里山広葉樹利活用の重要性を全国的に発信するとともに、取り組む事業者等の情報を、消費者等へ伝えるサポートを行います。

